

モニタリングチェックシート（平成26年度）

<評価>

優：特記すべき実績・成果が認められるもの

良：管理運営が良好と認められるもの

要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	北町福祉作業所
指定管理者名	社会福祉法人 武蔵野会
評価者	障害者施策推進課長

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 計画的な予算執行であるか 管理業務費の経理および実費負担金等については、適正な処理を行っているか(チェックリストの活用) 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 収納した金銭等の取扱いについて、管理体制を構築しているか 利用者の利用状況は安定しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 基本協定や事業計画書に基づく事業運営がなされている。 計画的な予算執行、会計処理帳簿の整理等が行われている。 利用者の利用状況は安定している。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 物品購入および再委託の際に、区内業者の活用に努めているか 設備・備品の保守点検等管理を適切に行っているか 練馬区環境メンテナンスシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 職員配置は協定を遵守しているか 職員について区内雇用の促進を図っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 物品購入等における区内業者の活用に努めている。 設備・備品の保守点検等の管理を適切に行っている。 職員配置は協定を遵守し、適正な運営体制を整えている。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを行っているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 地域との連携を図って事業を実施しているか 人権について職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 	優	<ul style="list-style-type: none"> 作業を受注する企業の開拓に取り組んだほか、自主生産品の販売会参加の機会を増やし、対前年度比10%以上の工賃増を達成した。 販売活動に利用者を積極的に参加させることで、働く意欲の啓発を図った。 近隣の高齢者施設の利用者を施設イベントに招くなど、積極的に地域との交流を進めた。 業務改善や人権に関する職員会議の開催頻度を18回から47回に増やし、支援中の事故防止や接遇の向上に努めた。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考および勤務条件について、関係法令を順守しているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか(チェックリスト、マニュアル等の活用) 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 職員の採用選考等について、関係法令を遵守している。 緊急時等のマニュアルを整備し、必要な訓練等を実施している。 情報セキュリティポリシーおよび対策マニュアル等を定め、研修や職員会議を通じて周知徹底に努めている。 個人情報保護、情報公開等の規程を設け、チェックリスト等を活用し、適正な取扱いを行っている。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートや第三者評価の結果は良好か 運営協議会等の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートおよび運営協議会の評価は良好である。
総合評価 <p>(講評)</p>	良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区の求める水準を満たしている。 自主生産の販売会機会を増やすとともに受注企業の開拓へ取り組むことで、利用者に支払う工賃を向上させ、利用者の作業意欲の啓発を図っている。 作業所の安全な運営のため、事例の検討等を通して職員の意識の啓発を図り、支援中の事故防止につなげている。